アミロイド脳PET-CT検査を受けられる方へ

新潟県立中央病院

検査の流れ

検査時間はおおむね2時間くらいです。検査が終わるまで検査室を出ることはできません。

前日からの激しい運動や作業は、避けてください。

検査の流れについて説明します。

検査薬を腕から静脈注射します。機械注入により1～2分ほどで体内に入ります。

待機室にて約1時間安静にします。

排尿後、約30分かけて頭部のPETーCT撮影をします。その後に放射線が減るまで30分待機します。

検査の後にお会計となります。その日は妊婦や乳幼児との接触を控えるよう心がけてください。

注意事項　※必ずお読みください。

- 検査中は、おひとりでの行動となります。寝たきりの方、トイレなどに介助が必要な方は、検査をお受けできません。
  車いすの方でも介助の必要ない方は、検査をお受けできます。
  被ばく防止のため、職員は原則として介助につけません。
- 待機室に設置してあるビデオカメラの映像により、患者さんの状態把握をしています。
- 閉所恐怖症の方は、主治医にご相談ください。
- 妊娠中の方は、お受けできません。
- 授乳中の方は、検査後24時間は授乳をお控えください。
- 検査中は、読書・電話・パソコンなどの閲覧をせずに、安静にしてください。
- 検査薬（ビザミル）が、筋肉に通常時より集まるのを防ぐため、検査の前日と当日は、体に負担のかかる激しい運動や作業をお控えください。
- 検査当日は、体内から放射線が出ています。同日に他の検査や診察は予約しないでください。また、小児・妊婦への過剰な接触はお控えください。
- 検査前の食事制限やお薬の使用制限はありません。常用薬がある方はいつも通りに使用してください。
- 副作用について
  今回の検査で使用する放射性医薬品は、重大な副作用としてアナフィラキシーショック（0.2%、1000人に2人の頻度）その他の副作用として、紅潮、血圧上昇、悪心、胸部不快感（1～5%未満の頻度）そう痒感、倦怠感、頭痛、浮動性のめまい（0.5～1%未満の頻度）などが報告されています。また、エタノールを含有している為、アルコールに対し強い反応を示す方はお知らせ下さい。投与時は十分に観察を行い、副作用が発生した場合は医師により迅速に処置を講じます。

〇お問い合わせ先
連絡先　：　新潟県立中央病院　放射線科受付
TEL：025（522）7711